

日本共産党平塚市議会議員団



物価高騰から市民生活と中小事業者の営業を守る施策を

深刻な市内中小事業者への支援拡充を

市内製造業者や小売業者などは30年間で半減した。コロナ禍と物価高騰で更に危機的状況にある中小事業者への支援策を伺う。

産業振興部長 国の重点支援地方交付金の交付限度額は3億5千万円である。活用については、国から示された推奨事業メニューを参考に検討した支援策を追加の補正予算で示す。

問 市税完納が融資の条件だが、分納している事業者も対象にできないのか。産業振興部長 県や他市で

も対象外であり、難しい。

低所得者支援対策を

物価高騰に苦しむ生活保護受給者が、最低限度の生活を維持できない状況でどう支援していくのか。

産業振興部長 国の基準に沿った給付であり、市独自の支援は検討していない。

問 重点支援地方交付金を活用し、住民税が均等割のみの世帯などに対して支援する考えはないのか。福祉部長 制度の詳細が届き次第、市の取り組み方も検討していく。

無所属



龍城ヶ丘ゾーン整備はまず住民の命を最優先に考えるべき

問 なぜ、いまだに自治会長や住民と対話をしないのか。都市整備部長 本事業は募集要項の策定段階から市民対話を重ねてきた。最終的にプランが確定したら着工前に説明会の開催を考えている。地元自治会から要望

があった住民の説明については、現在自治会長と開催方法などを協議している。

問 住民たちの命の森である海岸林を残すことは平塚市環境基本条例に合致していると思うが、いかがか。都市整備部長 平塚市環境基本条例は、個別の事業を

福祉部長 国などの動向を見ながら、今後慎重に検討していきたい。

湘南海岸公園 龍城ヶ丘ゾーン 整備・管理運営事業

プール跡地東側樹林帯は地域住民が草刈りや清掃などを定期的に行い、良好な状態に変わっていることを認識しているのか。

都市整備部長 住民の協力には感謝しているが、高木が密集すると死角が多くなり防犯上の観点から好ましくないため、その部分で公園整備を進めていきたい。

問 現状の樹林帯に樹木がない草地が複数箇所あることは知っているのか。都市整備部長 承知している。

問 海岸側が風の影響で低木になっていることは知っているのか。都市整備部長 それも承知している。

問 それでは市が示している、10メートルの樹林帯にはならないのではないか。都市整備部長 風の影響を受ける箇所は竹簀垣を設置するなど、既存樹木の保全策を考えている。

問 見直しプラン作成後は、地域住民との話し合いなどは行っていないと思うが、見解を伺う。都市整備部長 できる限り意見を反映したプランにしている認識である。

問 12月半ばを過ぎても説明会開催の提案がないのはおかしいのではないか。都市整備部長 地元自治会長と開催方法などの協議をしている状況である。

問 6月議会の答弁と変わっていない。半年間何を

規制する性質の条例ではないと認識している。本事業は環境に配慮し、出来る限り樹木を残し、新規に植栽する計画であり、条例に合致していると考えている。

中学校における 体育祭について

問 本市の学校現場における熱中症対策を伺う。学校教育部長 各学校や園では活動場所や活動時間ご

してきたのか。都市整備部長 結果的に変化はないが、地元とは協議を続けている状況である。

障がい者・高齢者への交通支援拡充を

障がい者や高齢者への交通支援策の拡充・強化をすることが重要と考えるが見解を伺う。

福祉部長 現行制度を何とか維持し、全体的・総合的に判断していく。

このほかの質問 学校体育館へのエアコン設置

日本共産党平塚市議会議員団 所属議員 松本 敏子 議員

学校教育部長 今後さらに暑さが増し、危険な状況になれば、協議は必要であると考えている。

会議録検索のご利用を

市議会ホームページの会議録検索では、日程や発言者などから簡単に検索することができます。



常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

総務経済

議案5案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第103号 令和5年度平塚市一般会計補正予算

問 財産管理費の庁舎維持管理事業について修繕の内容を伺う。

答 8月に起きた落雷の影響により、中央監視装置のリモートユニットが故障した。また、9月には8階女子トイレの排水管が詰まり、復旧などに予期せぬ修繕費用がかかった。また、市庁舎本館の1期工事の竣工から10年が経過し、適切な維持管理を行うため、使用頻度の高い空調設備やシャッター、自動ドアなどの不具合箇所や設備の保全として経年劣化した部品を交換するものである。

都市建設

議案7案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第103号 令和5年度平塚市一般会計補正予算

問 総合公園費の総合公園管理運営事業について競技場の光波距離測定装置を更新するが、装置の用途と使用頻度、更新理由を伺う。

答 陸上競技のやり投げなどの投擲競技や棒高跳びなどの跳躍競技で、レーザービームを用いて距離や高さを計測するものである。使用頻度は、令和5年12月時点で66件の利用があった。更新理由は、競技場に配備されていた2台の装置のうち、1台が7月下旬に故障したため、新たに購入するものである。

教育民生

議案6案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第103号 令和5年度平塚市一般会計補正予算

問 公民館費の地区公民館管理運営事業について、大原公民館の空調設備を修繕するため、約1500万円が計上されている。これは債務負担行為もあるため、大変大きな金額だが、具体的な内容を伺う。

答 大原公民館の空調機は今年の7月頃に故障した。ガスヒートポンプ方式で、4系統あるうちの3系統について、今回修繕料として計上している。系統の位置は、1階の事務室系統、2階の学校部分と共有する音楽室系統である。

環境厚生

議案9案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願1件は不採択とすべきものと決定しました。

○議案第93号 平塚市民病院の診療費その他の費用の徴収に関する条例の一部を改正する条例

問 平塚市民病院は、病院の都合や病状が重いことで、個室の利用を患者に求めることはしていないと認識しているが、病院の都合で個室に入ってもらえることがあるのか。問う。

答 多床室に空きがない場合や、感染症対策として、病院側が患者に個室に入ってもらうことをお願いする場合はあるが、その場合には差額室料は請求しない運用となる。